

【取組例】 ■日本語学習支援の充実

◆ 日本語教育ボランティアの育成およびスキルアップに係る事例集（作成中）

目的

日本語教育ボランティアの育成とスキルアップを図る

対象

都内の自治体や国際交流協会、NPOなどで働く、日本語教育支援に携わるボランティアの育成担当者向け

内容

- 全国の日本語教育ボランティアの育成およびスキルアップに係る取組状況を調査
- 全国の自治体や国際交流協会、NPOなどによる、優良な実践事例や日本語教育支援のノウハウをヒアリングし、その内容を紹介

【取組例】 ■日本語学習支援の充実、外国人の次世代育成、地域活動やボランティア等への参加促進 など

◆ 東京都在住外国人支援事業助成

目的

- 民間団体が行う、東京都内の在住外国人を支援する事業に対して助成
- 東京で暮らす外国人が安心・安全に暮らせる環境を確保するとともに、経済活動や地域活動への積極的な参加を促すことにより、日本人と共に東京の一員として活躍できるグローバル都市・東京の実現に寄与することを目的とする。

助成対象例

- 対象団体：NPO法人、社会福祉法人、任意団体等
- 対象事業：日本語教室、学習支援室、教育相談、無料電話相談、生活相談窓口、日本語教室ガイドの作成 など

★ 2分の1助成

＜平成28年度から次のとおり拡充＞

- * 予算額の増加 500万円⇒3,000万円
- * 助成上限の拡大 300万円⇒500万円
- * 事業費総額が最低50万円の事業から申請可能に
- * 対象に外国人の活躍推進を追加

東京都在住外国人支援事業助成

助成対象団体一覧（平成29年度）

計 12 団体へ助成

No.	団体名	事業名
1	認定特定非営利活動法人 多文化共生センター東京	外国にルーツを持つ子どもの就学・進学支援のための 学習サポート事業
2	特定非営利活動法人 青少年自立援助センター	外国にルーツを持つ子どもと若者のための学習・ 進学支援事業 Y S C グローバル・スクール
3	特定非営利活動法人 東京英語いのちの電話	外国人へのメンタルヘルスサポート・無料電話相談
4	一般社団法人 ウェルク	非暴力社会に向けた在住外国人女性や母子の支援のための 意識啓発と人材発掘事業
5	社会福祉法人 さぽうとにじゅういち	日本に定住する難民等外国人住民と日本人住民が共に学び、 成長する「学習支援室」充実化事業
6	日本聴覚障害者建築協会	ユニバーサルデザイン S O S ハンドブック
7	東京日本語ボランティア・ ネットワーク	「ボランティア日本語教室ガイド2018東京」及び 「日本語ボランティア活動実態調査・報告書」の作成
8	公益財団法人 東京YWCA	日本語を母語としない外国人の親を持つ子どもたちへの 日本語・学習支援と在住外国人への日本語支援
9	特定非営利活動法人 国際活動市民中心	東京都内における外国人相談機能拡充事業
10	ビルマ同好会 「ミンガラ日本語教室」	ミンガラ日本語教室（在京ミャンマー人の日本語学習支援）
11	特定非営利活動法人 中国帰国者・日中友好の会	社会福祉相談支援事業
12	特定非営利活動法人 日本ペルー共生協会	バイカルチャーの若者育成プログラム

施策目標 2

全ての外国人が安心して暮らすことができ、また生活をより楽しむために必要なサポートの充実

【取組例】

■生活情報や防災情報等の一元的な提供

- ◆ 生活情報冊子「Life in Tokyo : Your Guide」
- ◆ 多文化共生ポータルサイト「Life in Tokyo」
(東京都国際交流委員会)
- ◆ ホームページ「生活ガイド：リビングインフォメーション」
(東京都国際交流委員会)
- ◆ 緊急時のハンディマニュアル「ヘルプカード」
- ◆ 外国人のための防災訓練 など

■区市町村の実施する外国人支援施策の充実支援

- ◆ 多文化共生コーディネーター研修 (東京都国際交流委員会)

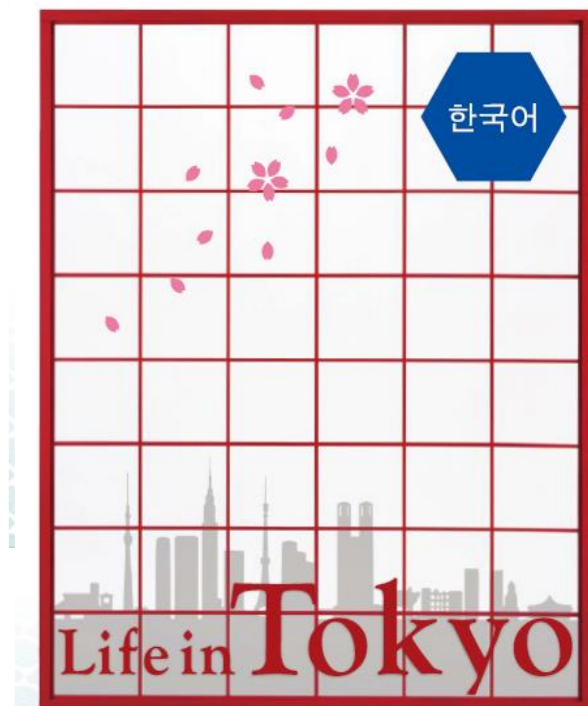
生活情報冊子「Life in Tokyo : Your Guide」

概要

東京で生活し始める外国人向けの生活情報冊子

- 対応言語：日本語、英語、中国語、韓国語
- 配布場所：区市町村の住民登録窓口、外国人相談コーナー、多文化共生担当部署等
ビジネスコンシェルジュ東京（丸の内、赤坂）
東京開業ワンストップセンター（赤坂、渋谷、丸の内）
地域の国際交流協会
東京都国際交流委員会（秋葉原）
外国人相談窓口（都庁第一本庁舎3階） 等

※区市町村や国際交流協会によって、配布場所が異なる



生活情報冊子「Life in Tokyo : Your Guide」

Life in Tokyo



Disasters & emergencies

Japan is a country prone to many natural disasters. Learn a disaster. Check evacuation routes, evacuation areas, and your family members will contact each other in an emergency.

Earthquakes

Earthquakes are dangerous. The ground may be destroyed, and tsunamis (high waves) may occur.

- **Everyday readiness**
 - ① Make sure that your furniture will not fall over.
 - ② Prepare an emergency kit.



For details Disaster preparedness & safety desk at your local municipality.

● If an earthquake occurs

- ① Items may fall from above, so take shelter under a table or desk and protect your head and body.
- ② Extinguish all the shaking stops.



- ③ Open the door and secure an exit.



- ④ Don't panic, by walking.



Tokyo's "Help Card" will be reassuring to have during a disaster or in emergencies!
http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/chiiki_tabunka/tabunkasuishin/files/0000000144/ALLhelpC.pdf

Seasoned residents say "Japanese schools conduct annual emergency drills to teach in the event of a disaster."



Illness & injury

All citizens of Japan are enrolled in public medical insurance and receive advanced medical care. If you do not feel well, first visit a nearby clinic.

National Health Insurance & Employee's Health Insurance

These are the two kinds of public medical insurance, and everyone must join one or the other. Once you join, you receive a health insurance card and need to pay only 30% of your medical expenses. If you do not have insurance, medical fees will be expensive.

● Types of public medical insurance & eligibility

	National Health Insurance	Employee's Health Insurance
Details of system	Your copayment is 30% (i.e. when the medical cost is 1,000 yen, your copayment is 300 yen).	Varies according to company.
Eligibility	Self-employed people, those not working	People employed by a company
Premium paid	Varies according to income etc.	
Inquiries	National Health Insurance desk at your municipal office	Person in charge of HR at your company

*People from countries that have social security agreements with Japan may be required to join.

*If you are a part-time worker, you might not be able to enroll in the employee's health insurance program.

Health care system for the elderly aged 75 and older

This health care system is for residents who are 75 years old or those with disabilities who are 65 and 74 years old. Copayment is 10% (or 30%, depending on certain conditions).

For details Senior welfare desk at your local municipal office.

Long-term care Insurance

This system supports elderly people who need nursing care. Copayment for nursing care services is 10% (or 30%, depending on certain conditions). Certification is necessary to receive services.

For details Nursing care welfare desk at your local municipal office.

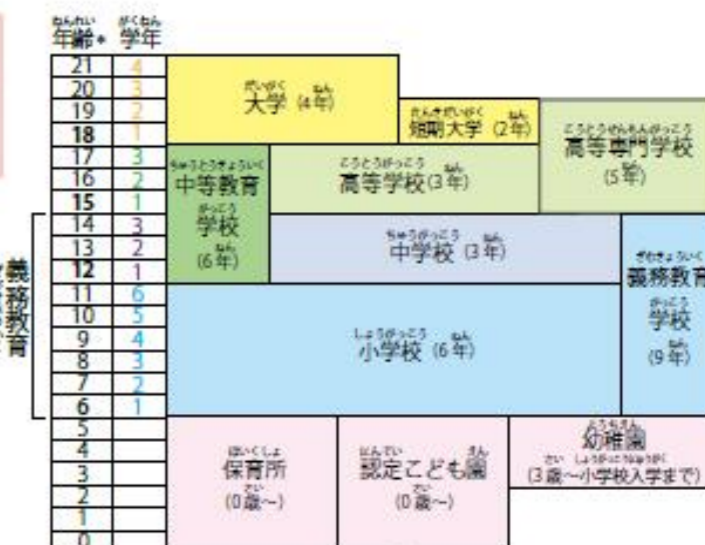
生活(せいかつ)する



学ぶ・育つ

日本では、親は6歳～15歳の子供に、教育を受けさせる義務があります。

学ぶ・育つの体系



- 幼稚園** 3歳から小学校入学までの子供が教育の基礎を身につけるための学校
- 保育所** 保護者が働いている時などに、小学校入学前の子供を保育する施設
- 認定こども園** 子供に教育・保育を行う。幼稚園と保育所の両方の機能をもつ。

くわしくは 区市町村の「教育・保育」窓口

※4月2日時点の年齢

概要

外国人が安心して東京で暮らし、生活をより楽しんでいただくために、東京都内の暮らしに関する情報を一元化して提供するポータルサイト

U R L : <https://www.lifein.tokyo.jp/>



A screenshot of the Life in Tokyo website homepage. At the top, there's a navigation bar with links: "Life in Tokyoについて", "当サイトからのお知らせ", "サポーターの皆様へ", and "情報掲載希望の方へ". Below the navigation bar is a search bar with the text "ご質問などを入力してください。" and a search icon. To the left of the search bar is the "Life in Tokyo" logo and the tagline "在住外国人のための暮らし情報サイト". The main content area is divided into two columns. The left column has two sections: "新着イベント" (New Events) and "当サイトからのお知らせ" (News from this site). The "新着イベント" section lists five events with dates, locations (e.g., 南多摩, 城南, 都心・副都心, 城東), and titles, each marked with "NEW!". The "当サイトからのお知らせ" section lists three news items with dates and titles, also marked with "NEW!". The right column features a social media widget for "@lit_ticc" (Life in Tokyo) with a tweet about an article posted in the Topics section of the Minami-tama Area. Below the tweet is a preview of an article titled "Hachioji's Soul Food" with a thumbnail image of a person. At the bottom of the page, there are three promotional banners: one for "東京都内の相談窓口・リンク一覧" (List of consultation windows and links in Tokyo), one for "Life in Tokyo Your Guide" (Life in Tokyo | Sit... lifein.tokyo.jp), and one for "東京で生活を始める外国人のための生活情報冊子" (Life information booklet for foreigners starting life in Tokyo).

概要

外国人のための生活ガイド

○対応言語：日本語、英語、中国語、
韓国語、やさしい日本語

○カテゴリー：

- ・日本に住むときの手続き
- ・くらしの情報
- ・出産、育児、その他の福祉サービス
- ・教育、日本語教育
- ・仕事
- ・税金
- ・年金、医療保険
- ・外国人のための相談窓口、情報提供
- ・官公庁、警察、消防など
- ・文化、スポーツ、観光施設

※他に、転ばぬ先の知恵、緊急災害時の対応等も掲載。

TOKYO International
Communication
Committee
東京都国際交流委員会

Google カスタム検索



▶ サイトマップ

The screenshot shows the website interface with navigation tabs for Japanese, English, Chinese, Korean, and Easy Japanese. The main banner features the title '外国人のための生活ガイド' (Living Guide for Foreigners) with a colorful illustration. Below the banner are two main content boxes: '転ばぬ先の知恵' (Wisdom to avoid accidents) and '緊急災害時の対応' (Response in emergency disasters). At the bottom, there are two menu items: '日本に住むときの手続き' (Procedures for living in Japan) and '税金' (Taxes).

転ばぬ先の知恵	緊急災害時の対応
<ul style="list-style-type: none">● 事故や被害に遭わないために● 病気になるらないために● 知っておくと役立つルール・マナー	<ul style="list-style-type: none">● 緊急災害時の通報先● 交通事故・盗難など● 火事● 急病・けが● 地震● 台風・集中豪雨

生活ガイド Living Information

日本に住むときの手続き	税金
<ul style="list-style-type: none">● 入国・在留・帰化● 在留カード(携帯義務)	<ul style="list-style-type: none">● 税金

緊急時のハンディマニュアル「ヘルプカード」

概要

東京を訪れる外国人旅行者や、都内在住外国人の方向けに、緊急時のハンディマニュアル（ヘルプカード）を配布。定期券サイズで災害・急病・怪我など緊急時の対応、情報の入手方法、日本人に支援を求める際の会話集などをコンパクトに記載。

○発行言語：

- ・日本語、中国語、韓国・朝鮮語、英語（4言語併記）
- ・日本語、タガログ語、ベトナム語（3言語併記）
- ・日本語、ネパール語、タイ語（3言語併記）
- ・日本語、ミャンマー語、フランス語（3言語併記）
- ・日本語、スペイン語、ポルトガル語（3言語併記）



日本語と母国語で記入 请使用日语与中文填写 일본어와 한국어로 기입
Write in Japanese and English/Your Own Language

フリガナ 片假名 가타가나 Katakana
氏名/性別 姓名/性别 성명/성별 Full Name/Gender M / F
住所 住址 주소 Address
国籍・言語 国籍・母語 국적·언어 Nationality, Native Language
持病・薬 宿疾·用药 지병·약 Chronic Illness, Medication

緊急時に役立つ
ヘルプカード
(いつも携帯しましょう)
タガログ語
Makakatulong sa oras ng pangangailangan
Help card
(Palaging dalhin)
ベトナム語
Cần thiết khi khẩn cấp
Thẻ hỗ trợ
(Luôn mang theo người)

日本語と母国語で記入 Sulatan sa wikang Hap
Ghi bảng tiếng Nhật và tiếng mẹ đẻ

フリガナ Katakana Phiên âm
氏名/性別 Pangalan / Kasarian Tên / Giới tính
住所 Tirahan Địa chỉ
国籍・言語 Nasyonalidad/Wika Quốc tịch / Ngôn ngữ
持病・薬 Matagal nang karamdaman/ Medikasyon

外国人のための防災訓練

概要 ▶ 在住外国人への防災知識の普及啓発（平成14年度から開始、平成18年度から毎年度実施）

- 開催日：平成30年1月25日（木）
- 開催場所：駒沢オリンピック公園 屋内球技場
- 訓練内容：起震車体験、応急救護訓練、避難所体験、防災ブック「東京防災」を活用した訓練
- 参加者実績：在住外国人 269名
（大使館関係者、一般参加外国人、外国人留学生等）



＜起震車体験＞



2018年 **1月25日(木曜日)**
会場／駒沢オリンピック公園 屋内球技場
9:00～13:30(終了予定)

参加
無料

訓練予定内容

- 大地震がどう揺れるかを体験。
- 避難所がどのような所かを体験。
- 心臓マッサージ、人工呼吸法を学ぶ。
- 「東京防災」の利用の方法、内容を通じ、防災について学ぶ。

参加外国人募集!

訓練は通訳ボランティアがご案内しますので、安心してご参加を!

駒沢オリンピック公園

交通
東急田園都市線「駒沢大学」駅下車
徒歩約16分

概要

地域における外国人の多様なニーズにきめ細かく対応するため、区市町村等において教育・医療・福祉・労働・防災等多岐にわたる分野を包括的にコーディネートする専門人材「多文化共生コーディネーター」を育成する。

- 実施日：平成29年12月7日（木）・14日（木）
平成30年 1月11日（木）・18日（木）
（計4日間）
- 対象：区市町村及び国際交流協会の職員、
外国人支援団体関係者
- 研修内容：多文化共生に係る概論及び各分野の基礎知識、
グループワーク、フィールドワーク
- 受講者数：59名（単科目受講者を含む）



**多文化共生
コーディネーター
研修** ~外国人と日本人がともに活躍する
グローバル都市・東京へ~

12/7(木)・12/14(木)・1/11(木)・1/18(木)

対象者 都内区市町村及び国際交流協会の職員
外国人支援団体関係者

募集 4日間全科目受講者 30名程度 ※フィールドワーク必須
単科目の受講も可 20名程度 ※フィールドワークのみは不可

申込方法 下記申込みフォームより定員になり次第締め切り
(全科目受講者優先)
URL: <https://ssl.form-mailer.jp/fms/3a3f080a538955>

申込締切 11/24(金)

会場 TKP新宿カンファレンスセンター4階 カンファレンスルーム4B

多文化共生コーディネーターとは？
「東京都多文化共生推進指針」に基づき、地域における外国人の多様なニーズにきめ細かく対応するため、区市町村等において教育・医療・福祉・労働・防災等多岐にわたる分野を包括的にコーディネートする専門人材のこと。

- 外国人住民に関わる法制度について基本的な理解している。
- 多文化共生の諸課題に関する知識を有している。
- 多文化共生に関わる施策や事業について関係機関・部局等のコーディネートや企画立案ができる能力を有する。

東京都の在住外国人=約50万人 (推定) **全国1位**

お問い合わせはこちら
東京都国際交流委員会 TEL:03-5294-6542
E-mail:tm-ticc@tokyo-icc.jp

施策目標 3

グローバル都市にふさわしい、多様性を尊重し、共に支え合う意識の醸成

- 【取組例】
- 多様な価値観を受け入れる意識の醸成
 - 日本人と外国人との交流の場の拡充
 - 人権尊重意識の醸成と国内外への発信
-
- ◆ 多文化共生に係る意識啓発イベント「東京多文化フェス」
 - ◆ 国際化市民フォーラム in TOKYO（東京都国際交流委員会）
 - ◆ ヒューマンライツフェスタ東京の開催（東京都総務局） など

多文化共生に係る意識啓発イベント「東京多文化フェス」

概要

日本人と外国人が多文化共生について理解を深めるためのフェスティバル

- 開催日：平成29年11月26日（日）
- 開催場所：ベルサール秋葉原
- 出演：LiLiCoさん、小池都知事 ほか
- 出展等：中央大学、明治大学、早稲田大学、東京ビジュアルアーツ、早稲田文理専門学校、港区国際交流協会、目黒区国際交流協会、国際活動市民中心（CINGA）、多言語絵本の会RAINBOW、多文化共生センター東京、東京英語いのちの電話（TELL）、日本雲南聯誼協会、Friendship Force 武蔵野目黒クラブ、民族衣裳文化普及協会、目黒国際俳句の集い 等
- 集客数：約4,800人



東京で世界に出逢う日

東京多文化フェス

Tokyo Multicultural Fes. **入場無料**

国際交流・多文化ふれあいイベント@秋葉原

開催日 2017/11/26(日) 時間 10:00-17:00

場所 ベルサール秋葉原 1階ホールおよび1階イベントスペース
東京都千代田区外神田3-12-8 JR秋葉原駅より徒歩4分

日本人と外国人が交流を通じて多文化共生について理解を深めるためのフェスティバル。
このイベントをきっかけに、日本人と外国人の一人ひとりが、互いの文化を知り、
その違いや多様性を認め合いながら、共に支え合い、活躍できる社会について考えてみませんか。

TALK  秋葉コメンテータータレント LiLiCoさん（タレント）の トークショー 「日本で働く外国人」	FOODS  「食」で多文化を味わう、美味しい体験	PERFORMANCE  世界各地の民族音楽や舞踊のステージ
 CHUOICHIRO 小池都知事 からの メッセージ	FASHION  浴衣、和服、民族衣装のファッションショー、 世界の衣装の展示体験	EXPERIENCE  和食、和紙、和雑貨の体験

概要 ▶ **在住外国人を取り巻く課題や問題点、国際協力の在り方などについて、国際理解を促進し問題解決への認識を深める機会とする**

○開催日：平成30年2月3日（土）

○開催場所：なかのZERO西館3階

○分科会：

- ①「誰一人取り残さない世界」って？
SDGsの視点から（参加者：29名）
- ②生活者としての外国人が考える多文化共生社会とは（参加者：49名）
- ③多文化共生社会を実現するための子どもの日本語学習支援（外国にルーツを持つ子どもの日本語学習支援の事例報告）
（参加者：62名）



平成29年10月1日現在、都内の外国人登録者数は約51万人で全体の約3.7%を占めています。経済のグローバル化、少子高齢化が進捗する中で、在住外国人の増加と定住化の傾向は今後ますます進んでいくと考えられます。
このような在住外国人を取り巻く課題や問題点、国際協力の在り方などについて、国際理解を促進し問題解決への認識を深める機会とします。

- 開催日時 平成30年 **2月3日**（土）
午前 1・2分科会 10:00～12:30
午後 3分科会 13:30～16:00
- 開催場所 なかのZERO西館3F（中野区中野2-9-7）
- 定員 各分科会 50名
- 申込方法 裏面をご覧ください。
- 締切 平成30年1月29日（月）※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 参加費 無料



概要▶ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に、人権が尊重され、誰もが幸せを実感できる都市、そして誰もがいきいき生活・活躍できるダイバーシティを尊重する都市・東京の実現を目指し、人権施策の一層の推進に取り組んでいる中、人権施策の重点プロジェクトとして、幅広い都民に人権の大切さについて考え、理解を深めていただくための場を提供することを目的として開催するイベント。平成29年度で3回目の開催。

○メインテーマ：ダイバーシティ（多様性の尊重）

○開催日・場所：平成29年10月15日（日）@新宿駅西口広場イベントコーナー
平成29年11月4日（土）、5日（日）@東京国際フォーラム

○内容(一部紹介)：

- シンポジウム「多様性を認め合う社会」
 - ・小池都知事挨拶
 - ・書家・金澤翔子氏による揮毫（きごう）
 - ・パネルディスカッション

（藪本雅子氏、織田友理子氏、メイミ氏、サヘル・ローズ氏）

- 大学対抗 多文化共生プレゼンコンテスト「多文化共生の啓発」
（中央大学、東京外国語大学、法政大学、明治大学、早稲田大学）

